

第3回クリエイティブサロン

狂言セリフ術の間 ー二字上り、三段起し

第1回嘱託研究員特別公開講座は、生活美学研究所 H23 年度の嘱託研究員であり大蔵流狂言方能楽師・大和座狂言事務所主宰の安東伸元先生をお招きし、「狂言セリフ術の間 ー二字上り、三段起し」というテーマで講演いただきました。今回は新しい試みとして、クリエイティブサロンも同時開催をし、狂言セリフ・狂言歌謡の演習を行いました。

講師

安東 伸元 氏（大蔵流狂言方能楽師・大和座狂言事務所 主宰）

テーマ

狂言セリフ術の間 ー二字上り、三段起し

講演日

2011 年 9 月 17 日（土） 14:00 ～ 17:00 受付開始 13:30 ～

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 西ホール

【講師プロフィール】

1935 年 大阪市に生まれる。

1954 年 初世善竹忠一郎に師事。

1964 年 能楽協会に入会し、大蔵流狂言方能楽師になる。

1979 年 「狂言座」結成に参画。

1980 年 故あって師家を辞し、プロデューサーとして演能集団「申楽大和座」に参加。

大阪府「府民劇場奨励賞」受賞。

1986 年 茂山忠三郎家に所属して能楽界へ復帰。

1993 年 集団名を「大和座狂言事務所」と改称し、これを主宰、今日に至る。

1980 年より教育機関へ出講。

羽衣学園短期大学教授、京都市立芸術大学、島根大学、大阪芸術

大学などの非常勤講師を経て、現在、羽衣国際大学名誉教授、

大阪音楽大学客員教授、大阪府立東住吉高等学校、NHK 大阪文化センター、各講師。

2001 年 重要無形文化財「能楽」保持者総合指定を受け、日本能楽会会員に認定される。

1981 年より海外公演多数。イギリス、アメリカ、オーストラリア、ロシア、ポーランド、リトアニア、バルト三国、イラン、インドネシア。

CD「狂言歌謡室町の唄」(1997 年製作)、著書に、『狂言画写の世界』(和泉書院)、共著に『あらすじで読む 名作狂言 50』(世界文化社)。

狂言の「大和座狂言事務所」ホームページ：

<http://homepage3.nifty.com/yamatoza/>

